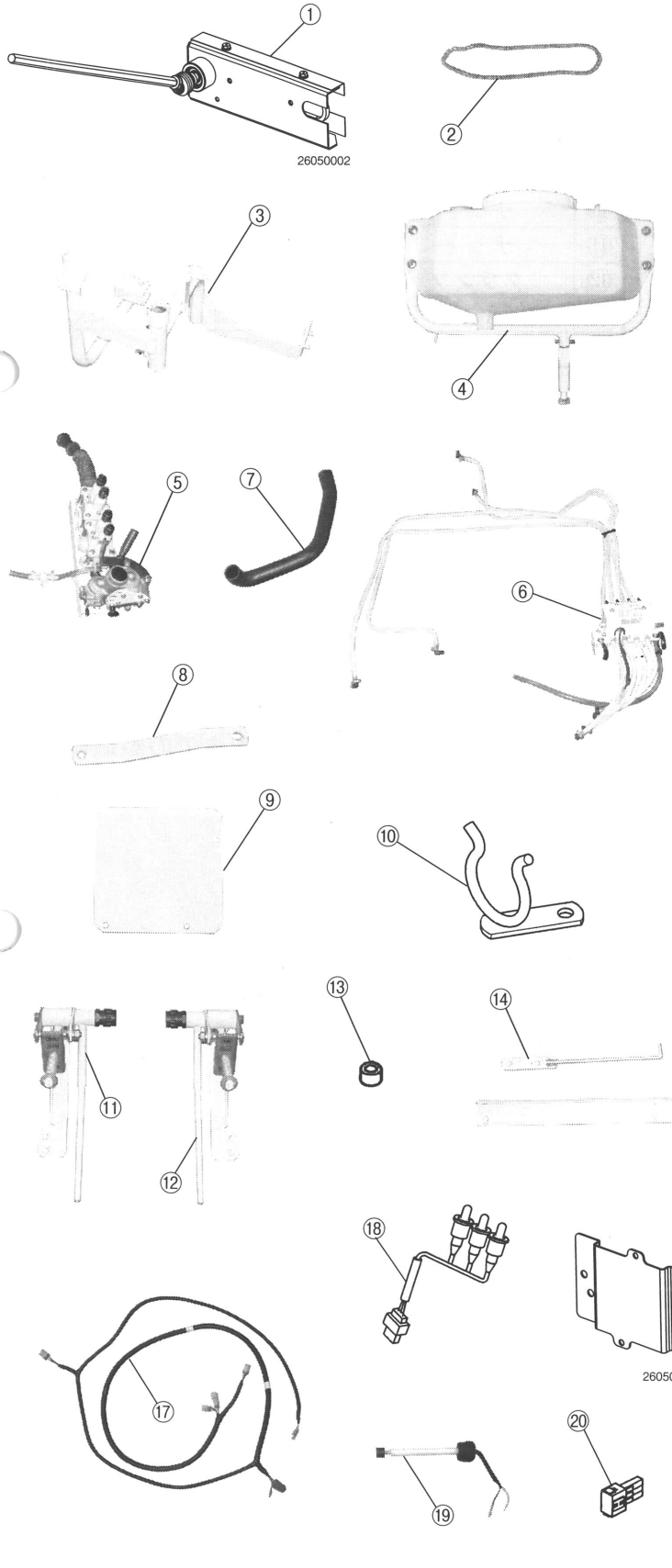
ペースト施肥機　PST-E4 型　取付け要領書

No.021310-26053856001

1．キット部品の確認

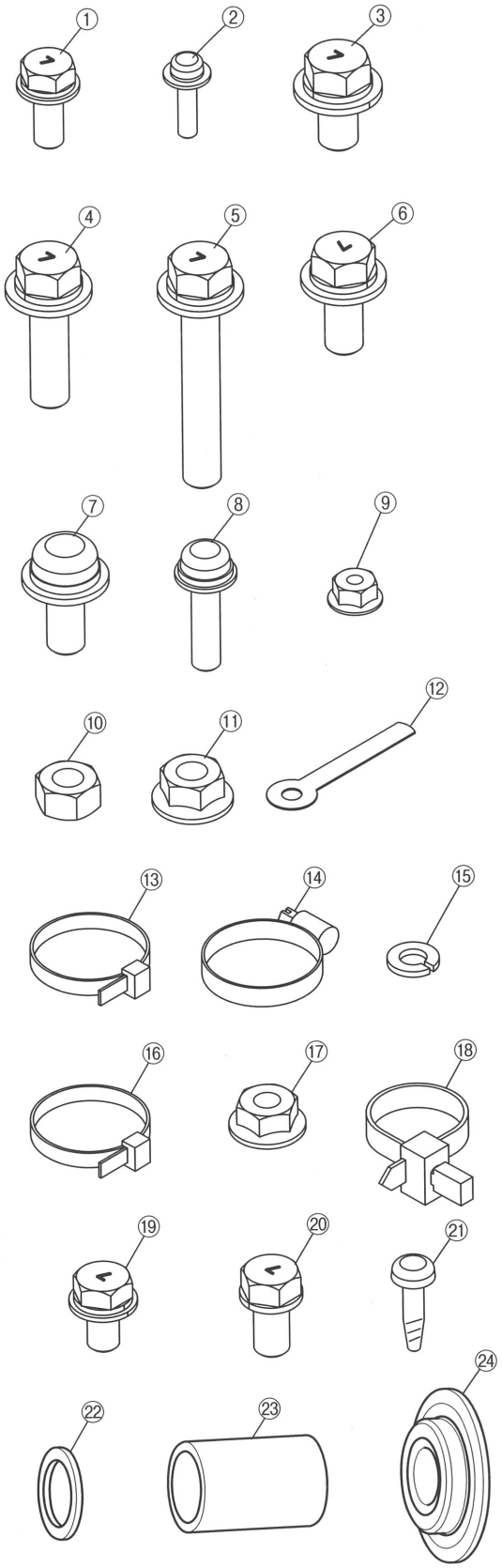
（一覧表と部品を照らし合わせてください。）



キット部品一覧表

部品名称			個数
ＰＴＯ	ＰＴＯ組立品	①	1
	チェン82Ｌ	②	1
タンク	タンクステー	③	1
	タンク組立品	④	1
ポンプセット	変速・ポンプ組立品	⑤	1
	インジケータ組立品	⑥	1
	ゴムホース	⑦	1
	プレート	⑧	1
	カバー	⑨	1
	ドレンホースガイド	⑩	1
ノズル	ノズル組立品Ｌ	⑪	2
	ノズル組立品Ｒ	⑫	2
	カラー	⑬	2
パイピング	ガイド	⑭	2
	横通しガイド	⑮	1
	固定プレート	⑯	2
電　装	ハーネスＰ	⑰	1
	ランプコード	⑱	1
	肥料警報センサ	⑲	1
	コネクタカバー	⑳	1
	マイコンユニットアッシ	㉑	1
付属品	プレート（ＬＶ４用）	㉒	1
	ノズルゲージ	㉓	1
	プレート（ＬＶ４用）	㉔	1
取付部品	各種ボルト・ナット・バンドなど	㉕	一式
その他	施肥量マーク	㉖	1
	取扱説明書	㉗	1
	取付要領書	㉘	1

・取付部品㉕の内訳



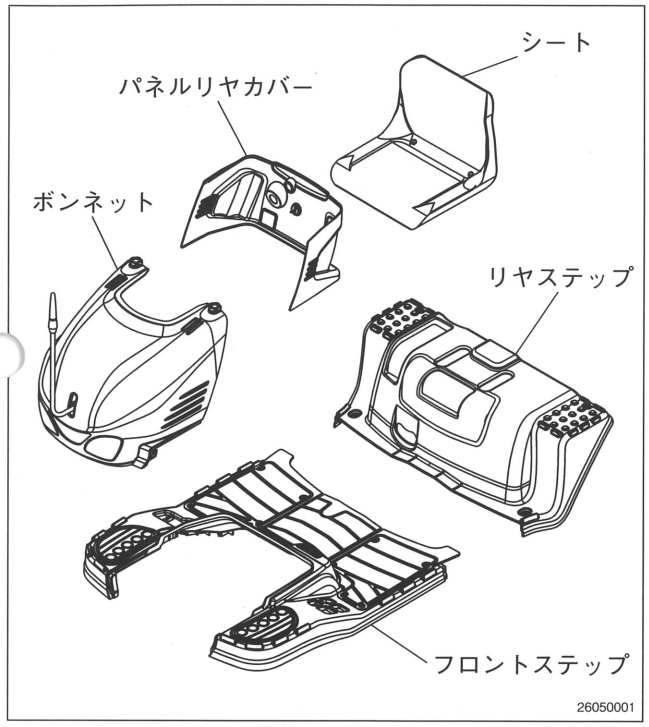
No.	名称	サイズ	個　数
①	ボルト	M6×16	2
②	ナベコネジ	M4×16	2
③	ボルト	M8×16	2
④	ボルト	M8×30	4
⑤	ボルト	M8×50	1
⑥	ボルト	M8×20	3
⑦	ナベコネジ	M8×20	4
⑧	ナベコネジ	M6×25	8
⑨	ナット	M4	2
⑩	ナット	M8	5
⑪	ナット	M8	5
⑫	クランプ		1
⑬	ワイヤバンド	L＝150㎜	11
⑭	ホースバンド		2
⑮	スプリングワッシャ	M8	5
⑯	ワイヤバンド	L＝250㎜	9
⑰	ナット	M6	4
⑱	ケーブルストラップ		1
⑲	ボルト	M6×12	3
⑳	ボルト	M8×16	1
㉑	タッピンネジ	M4×16	2
㉒	ライナ		2
㉓	カラー		1
㉔	スプロケット19T		1

※㉒～㉔部品はLE４　20855号機までの製造番号の機械には使用しません。20856号機から使用します。

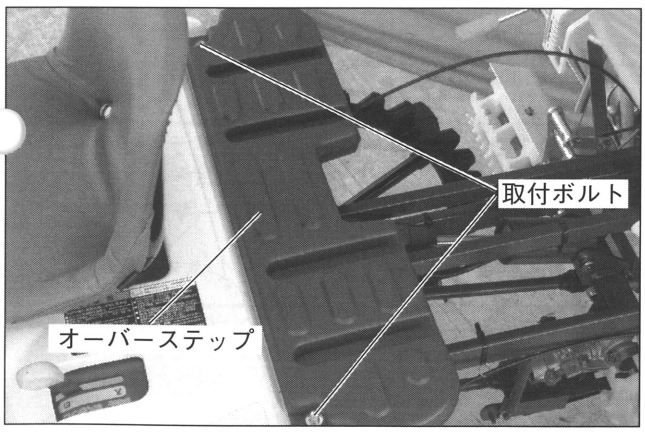
26050004C
2605R004

2. 本機の準備

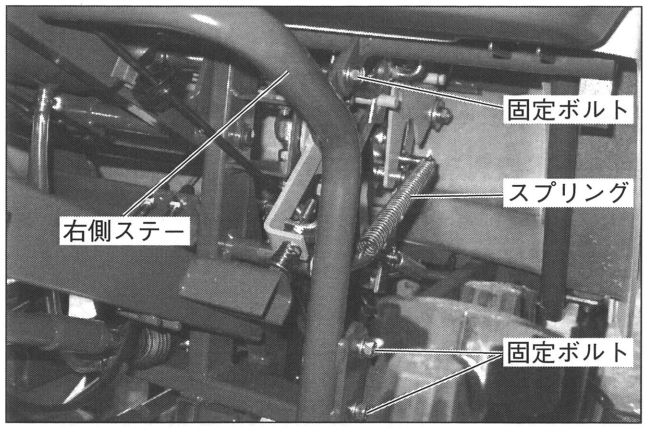
❶パネルリヤカバーを取外します。
❷ボンネットを取外します。
❸シートを取外します。
❹フロントステップを取外します。
❺リヤステップを取外します。

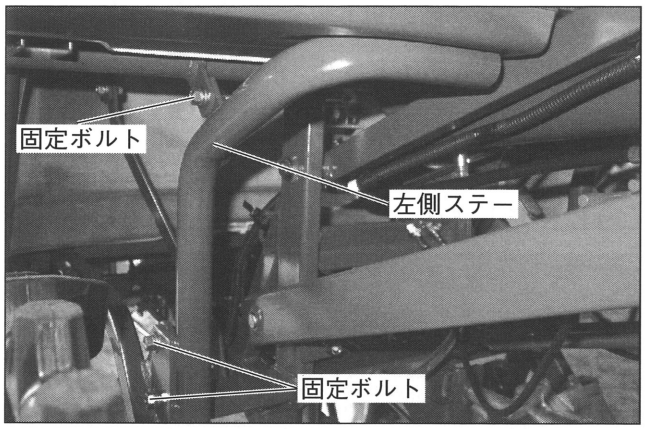


❻LV4型の場合はオーバーステップを取外します。
・左右の取付ボルトを外します。



・油圧・植付レバー系統のスプリングを一旦外します。
・オーバーステップを支える左・右それぞれのステー固定ボルト（３個）を外します。





取外したオーバーステップおよびステーは以後使用しません。

3. ＰＴＯ組立品の取付け

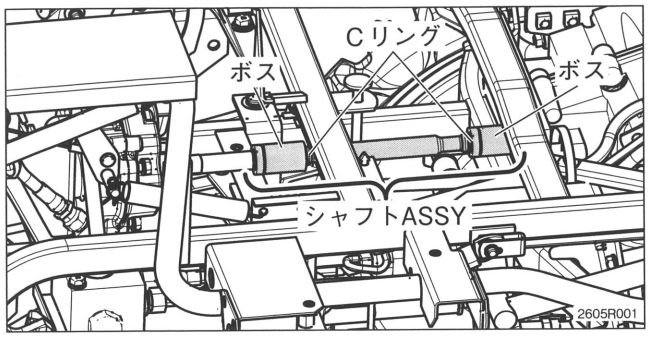
❶植付PTOシャフトにスプロケットを取付けます。

※LE４本機製造番号20855号機まではスプロケットが本機に組付けてあるため，この作業は必要ありません。

※密植仕様はスプロケット19T，カラー，ライナの組付け作業は不要ですが，チェンを組付ける際シャフトASSYの分解・組立作業は必要となります。

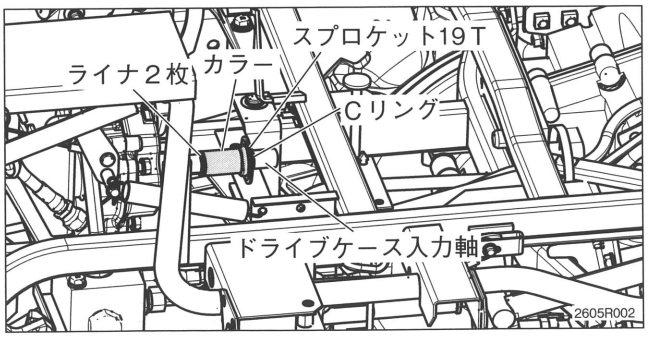
・Ｃリングを２箇所外し，前後のボス同士を近づけるようにスライドさせ，シャフトASSYを取外します。

このときシャフトASSYがバラバラにならないように注意します。

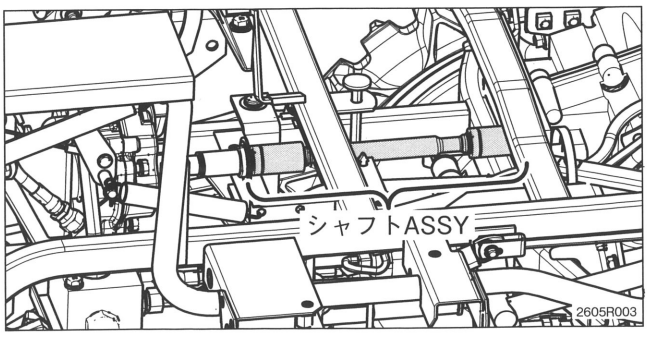


・Ｃリングを外しドライブケース入力軸にライナー２枚，カラー，スプロケット19T，Ｃリングの順で部品を取付けます。

※このときチェン82Lも通しておきます。

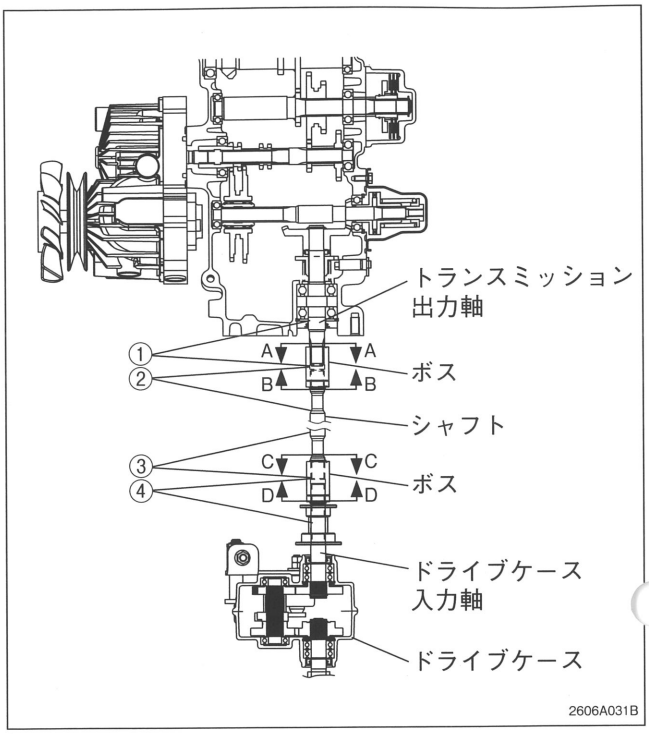


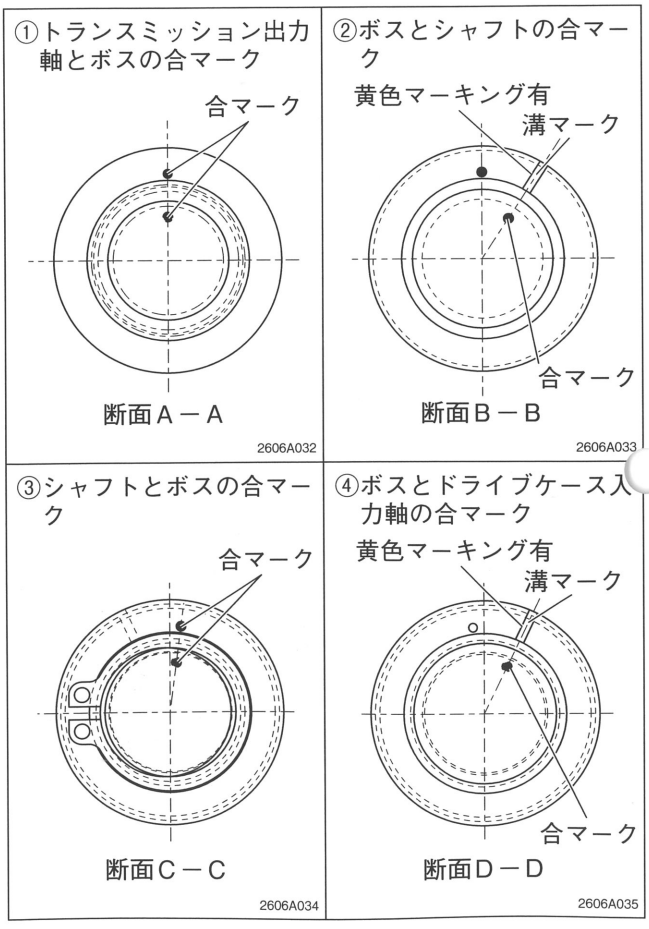
・トランスミッション出力軸とドライブケース入力軸とシャフトASSYの合マークを合わせて組み立てます。



組立のポイント　合マーク

［標準仕様］



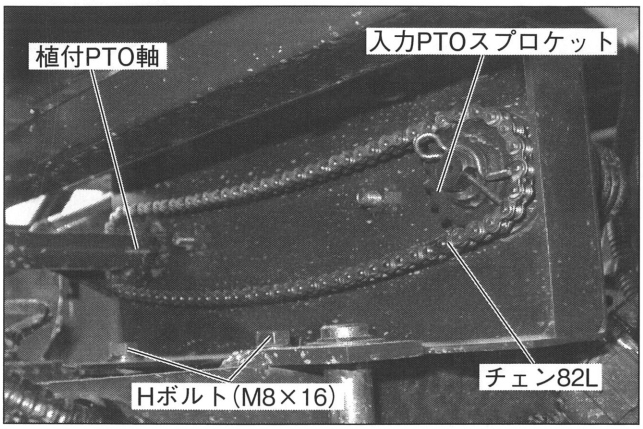


［密植仕様］

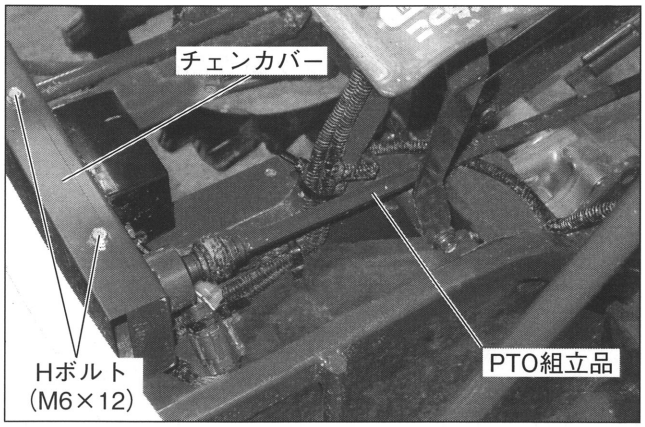
標準仕様の②部のみで同様の合マークがあります。

❷ＰＴＯ組立品を植付ＰＴＯ軸からチェン82Ｌを連結できるよう取付けます。

・植付ＰＴＯ軸のスプロケットとＰＴＯ軸のスプロケットにチェン82Ｌを掛け，張りながらＨボルト（Ｍ８×16）を機体フレームに取付けます。



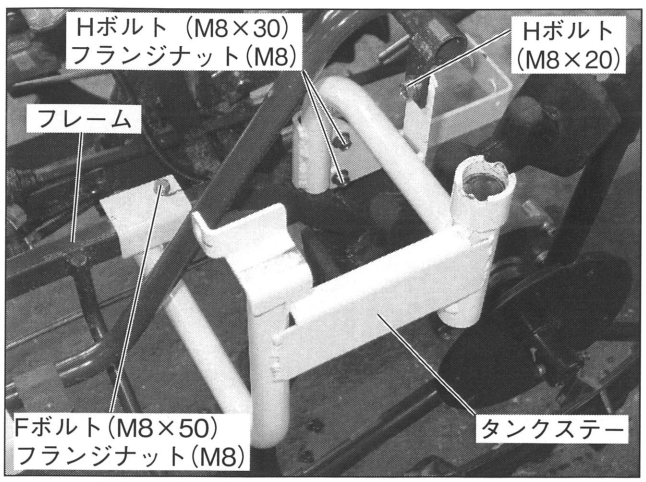
・チェンカバーをＨボルト(Ｍ６×12)で取付けます。



4. タンクステーの取付け

❶左後輪付近のフレームにタンク用のステーを取付けます。

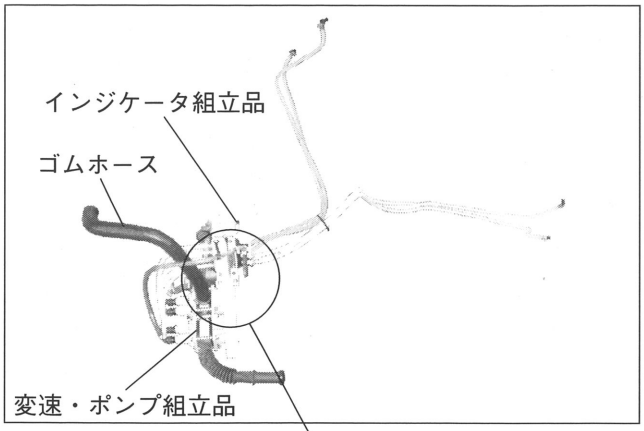
・４個所をボルトとナットで取付けます。

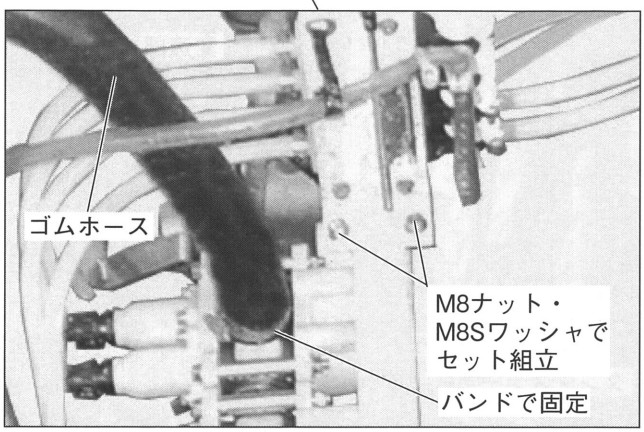


5. 変速・ホンプ・インジケータ組立品の取付け

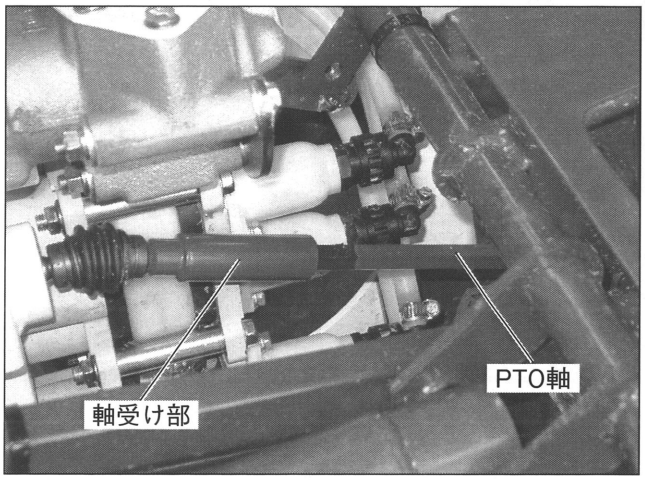
❶変速・ポンプ組立品とインジケータ組立品をセット組立して組立品とします。

・ゴムホースを取付けます。

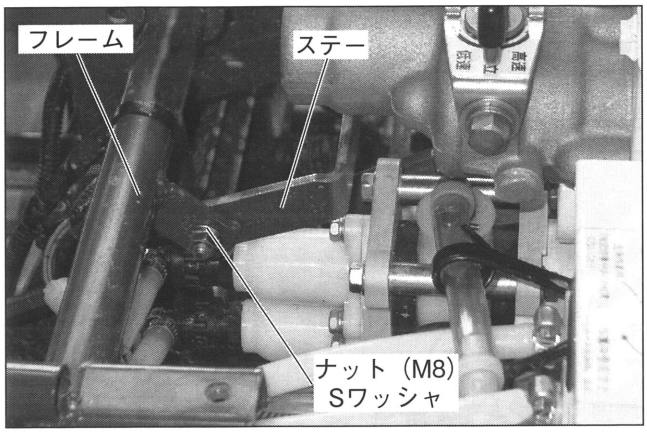




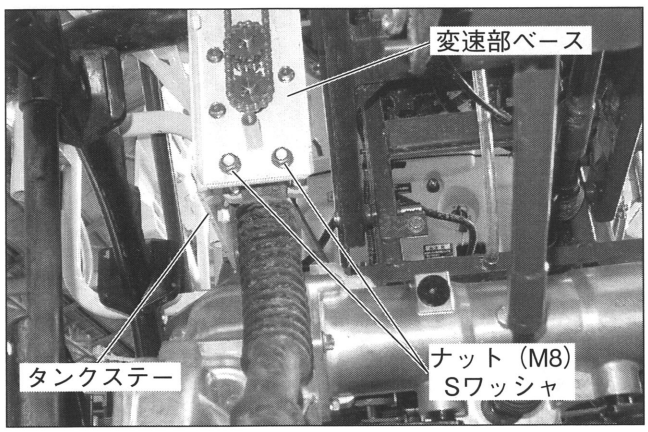
❷３．項のＰＴＯ軸先端とセット組立品の変速装置から出ている軸受け部を結合させながら本機に組付けます。



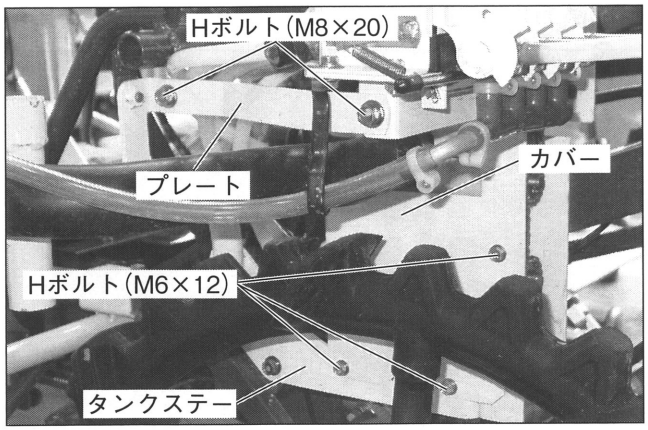
・本機フレームとセット組立品のステーをナット（Ｍ８）にて取付けます。



・変速装置部のチェンカバーを取外し，タンクステーのＰボルトと変速部ベースとをナットで取付けます。

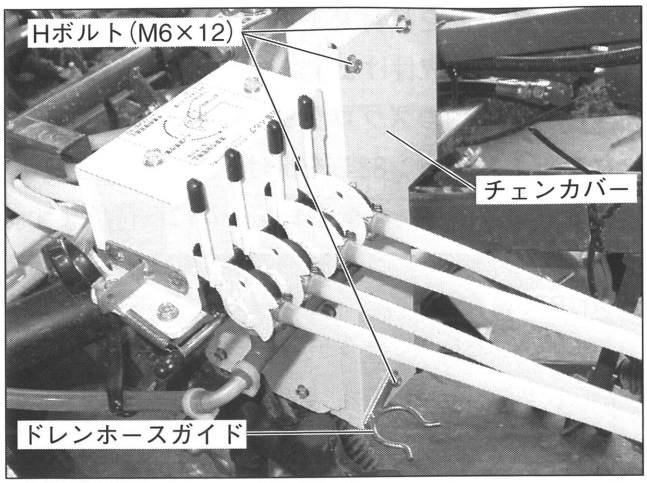


❸セット組立品とタンクステー間に補強のプレートと化粧用のカバーを取付けます。



❹セット組立品のチェンカバーを取付けます。

・ドレンホースガイドも水平になるよう共締めでボルト止めします。



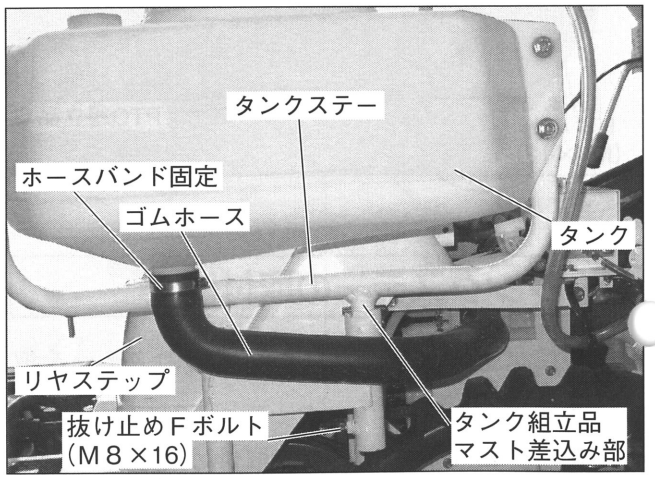
6．タンク組立品の取付け

❶タンクを取付ける前にリヤステップを仮組しておきます。（ボルト締めはオーバーステップ取付の関係から後にします）

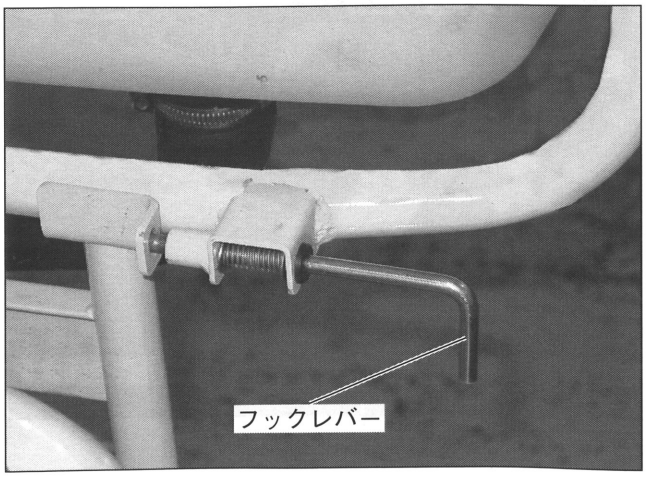
❷タンクステーの穴にタンク組立品のマスト部を差込みます。

・抜け止め部のＦボルト（Ｍ８×16）を締めます。

・タンクとゴムホースをバンドで連結します。



・フックレバーでタンクを固定します。

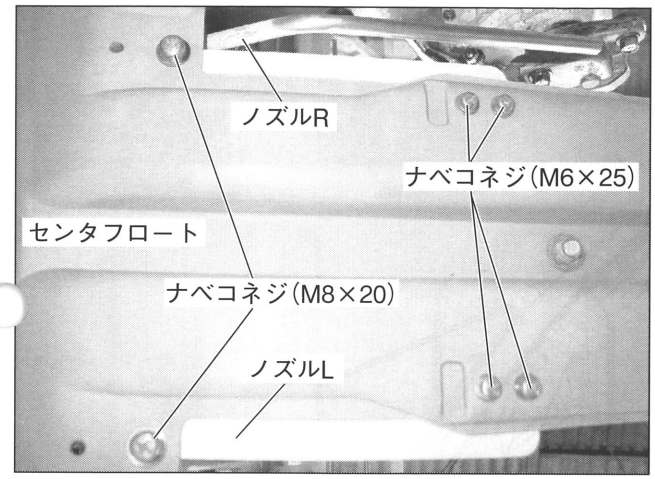


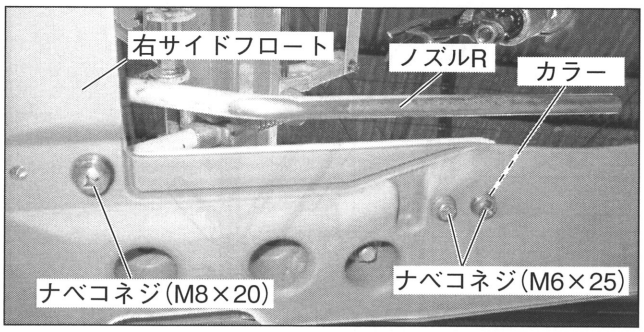
7. ノズルの取付け

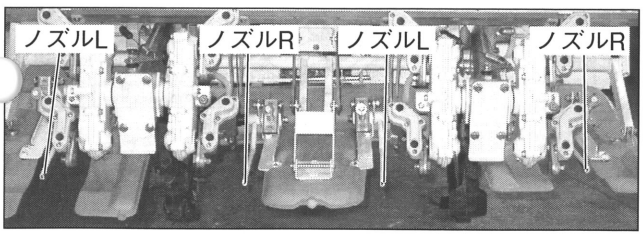
❶センタフロートにノズル組立品Ｌ・Ｒ，左サイドフロートにノズル組立品Ｌ，右サイドフロートにノズル組立品Ｒをそれぞれ取付けます。

・フロートの底面からナベコネジで取付けます。

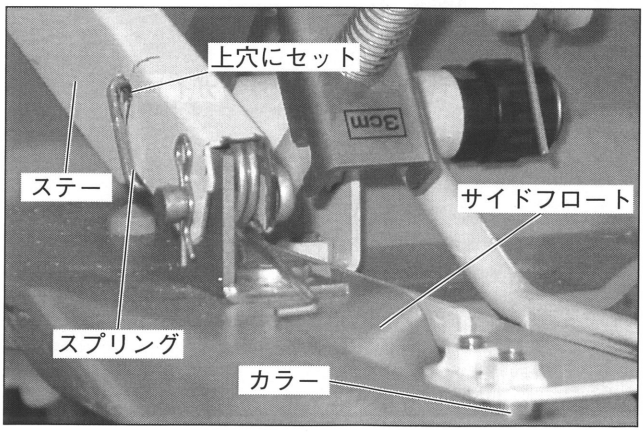
・左右フロートの後部ナベコネジ取付部にはカラーを挟んで締付けます。（❷写真参照）







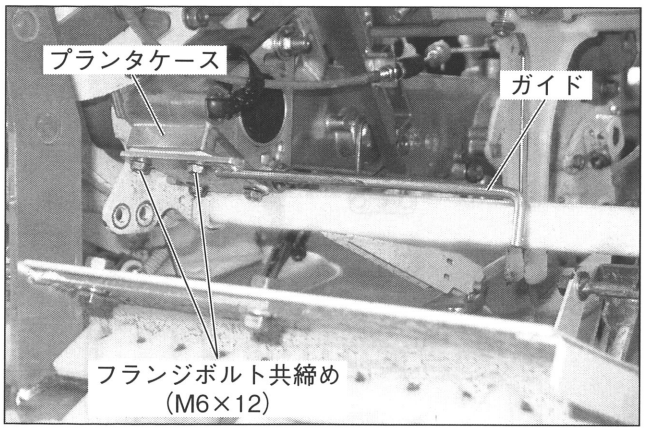
❷左右サイドフロート支点部のスプリング先端フックはステーの上穴にセットします。



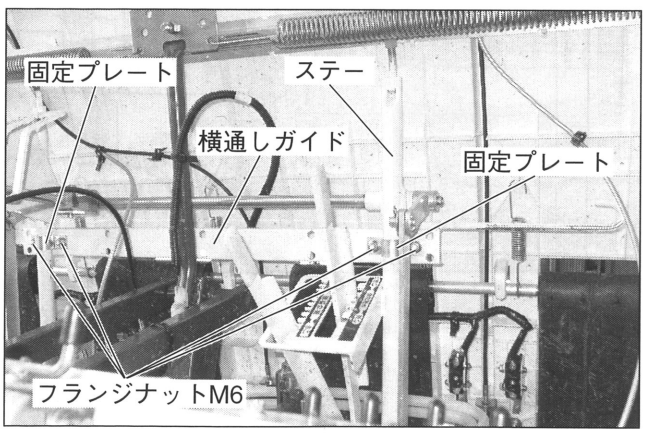
8. パイピング

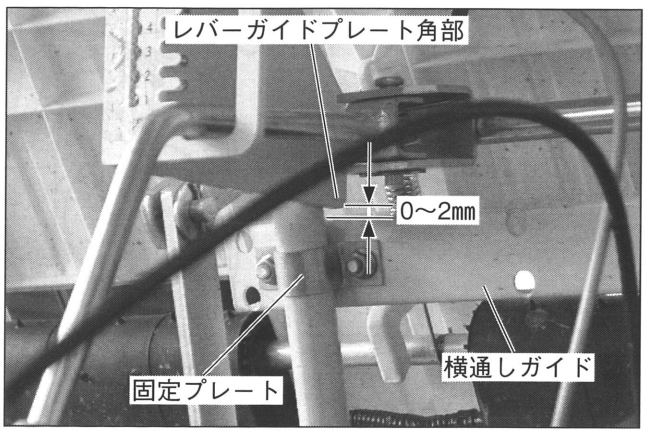
❶パイプ配索の前にガイド類の取付けを行ないます。

・左右プランタケース根元部のプレートのボルト２本を外し，ガイドを（左右共に）外向きに取付け，再度ボルト共締めにします。



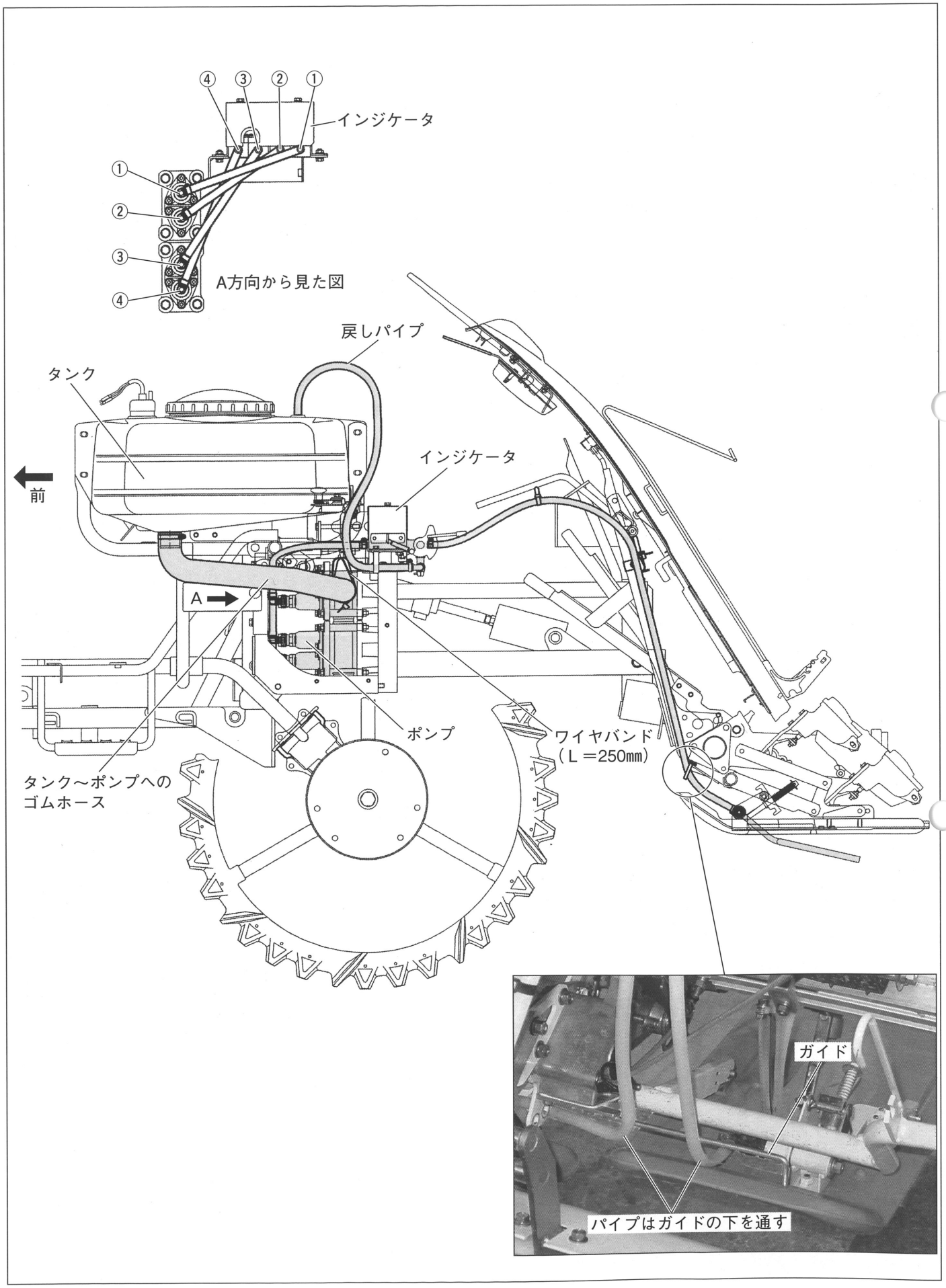
・左右のステーに横通しガイドを固定プレートにてボルト固定します。まくらっこロータ高さ調節レバーガイドプレートの角部と横通しガイドとのスキマが０～２㎜程度になる位置に水平に取付けます。

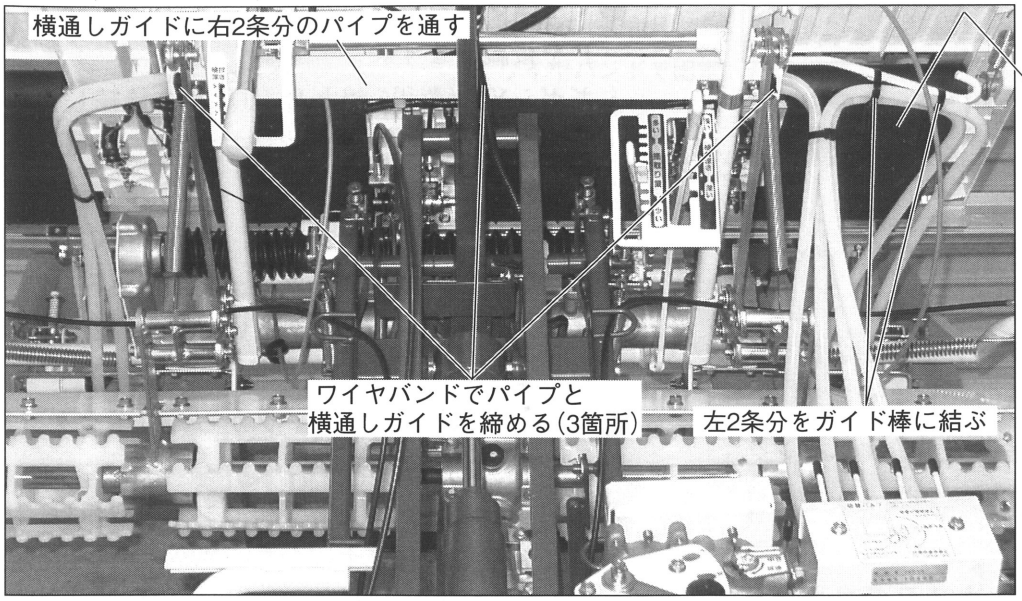


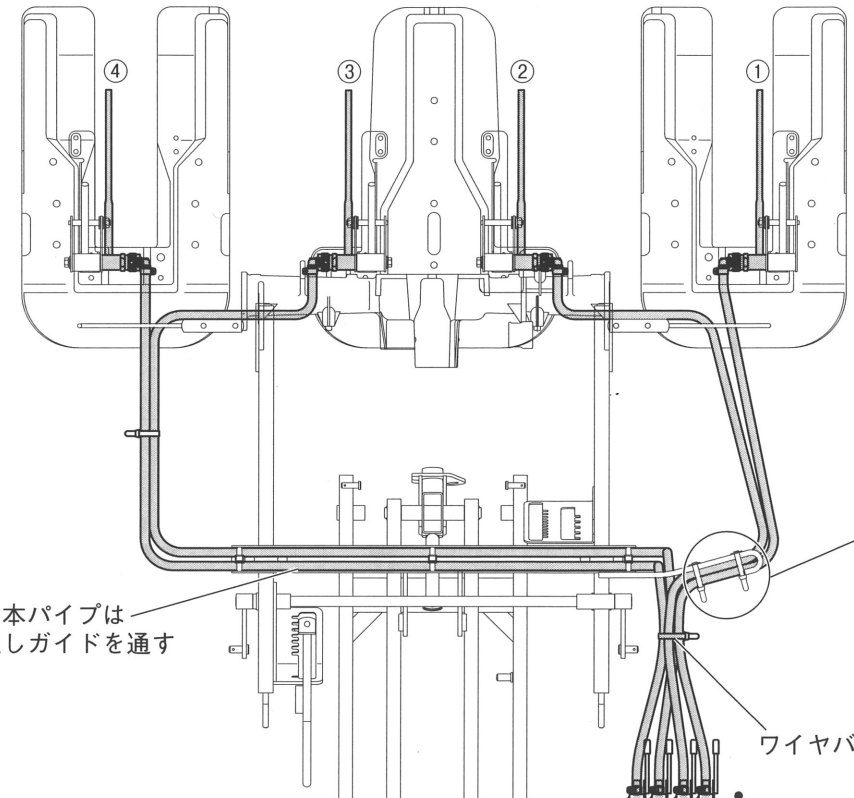


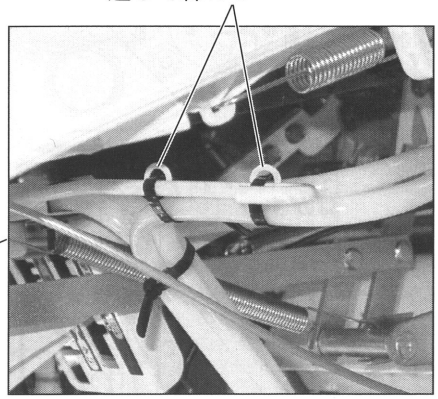
❷インジケータ～ノズル間のパイピングを行います。

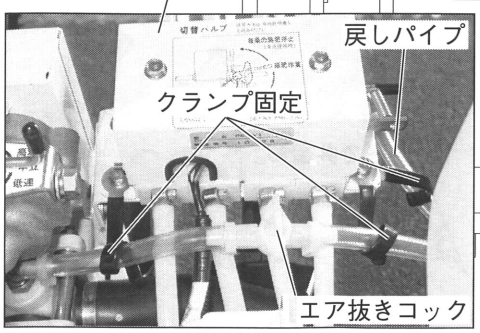
・インジケータからの戻しパイをタンクに差込みます。




横通しガイドに右2条分のパイプを通す
パイプが縦送りベルトに接触しないこと
ワイヤバンドでパイプと横通しガイドを締める(3箇所)
左2条分をガイド棒に結ぶ


④
③
②
①
右２本パイプは横通しガイドを通す
ワイヤバンド（L＝150㎜）
インジケータ
戻しパイプ
ポンプ
タンク


ガイド棒の丸穴にバンドを通して締める


戻しパイプ
クランプ固定
エア抜きコック

9. 電装関係の取付け

❶ハーネスPをメインハーネスに沿って配索します。（メインハーネスといっしょにバンド締めします。）

❷ランプコードアッシをパネルに取付け，ハーネスPと接続します。

・パネルを固定しているフランジボルト２個を取外し，パネルを浮かした状態にします。

・パネル裏面のランプ部に貼ってあるマスキングテープをはがして，ランプコードアッシを組付けます。

・ランプコードアッシとハーネスPのコネクタ（４極）を接続します。

・ハーネスPとメインハーネスのコネクタ（４極）を接続します。

❸マイコンユニット（警報ユニット）とハーネスPを接続します。

・ギボシYB（黄黒）線とB（黒）線を接続します。

・警報ユニットとハーネスPのコネクタ（16極）を接続します。

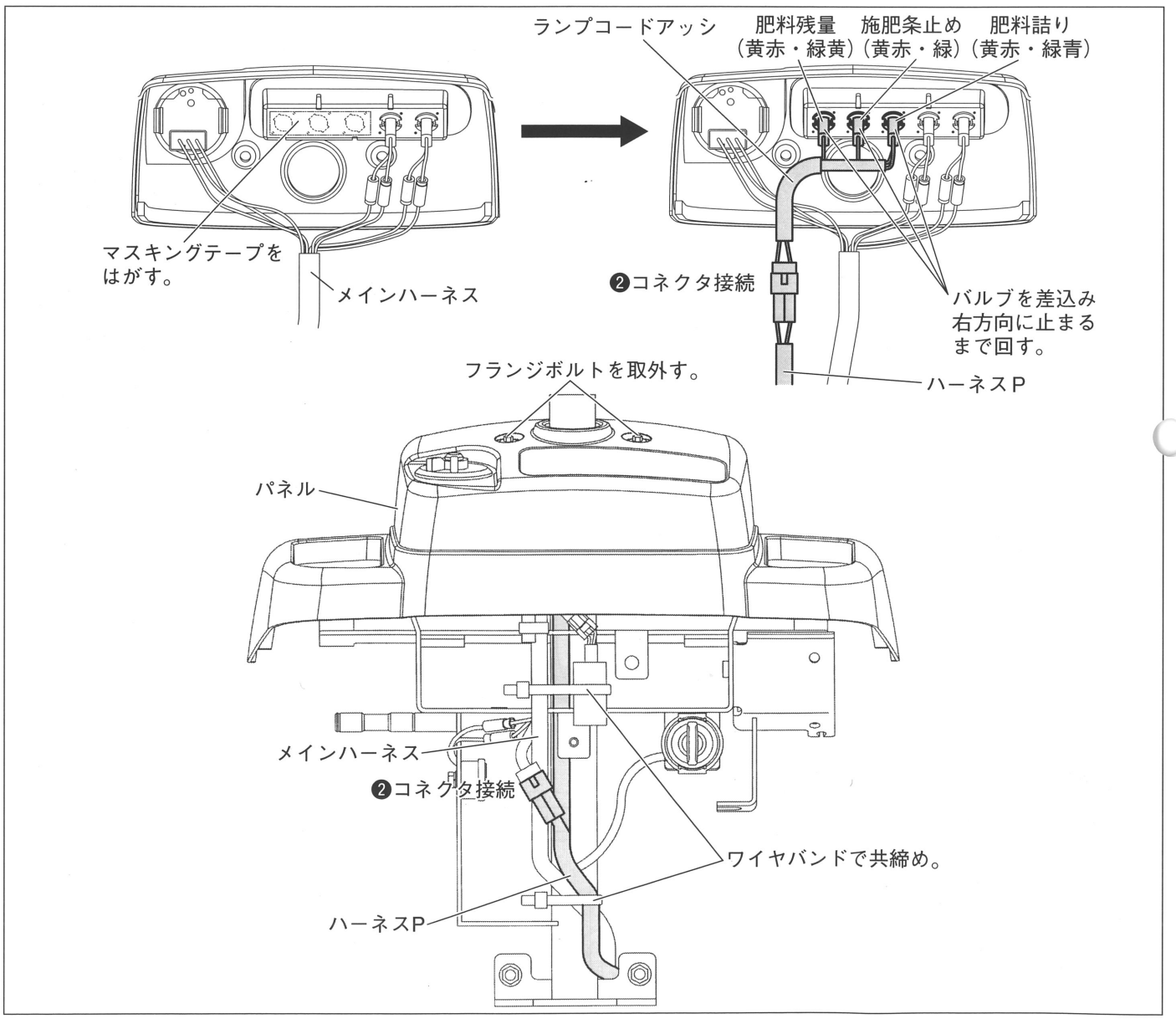
・警報ユニットから出ている，もう１つのコネクタ（３極）にコネクタカバーを差し込み，ハーネスPとメインハーネスといっしょにバンド固定します。

❹ハーネスPとインジケータからのコネクタ（３極）を接続します。

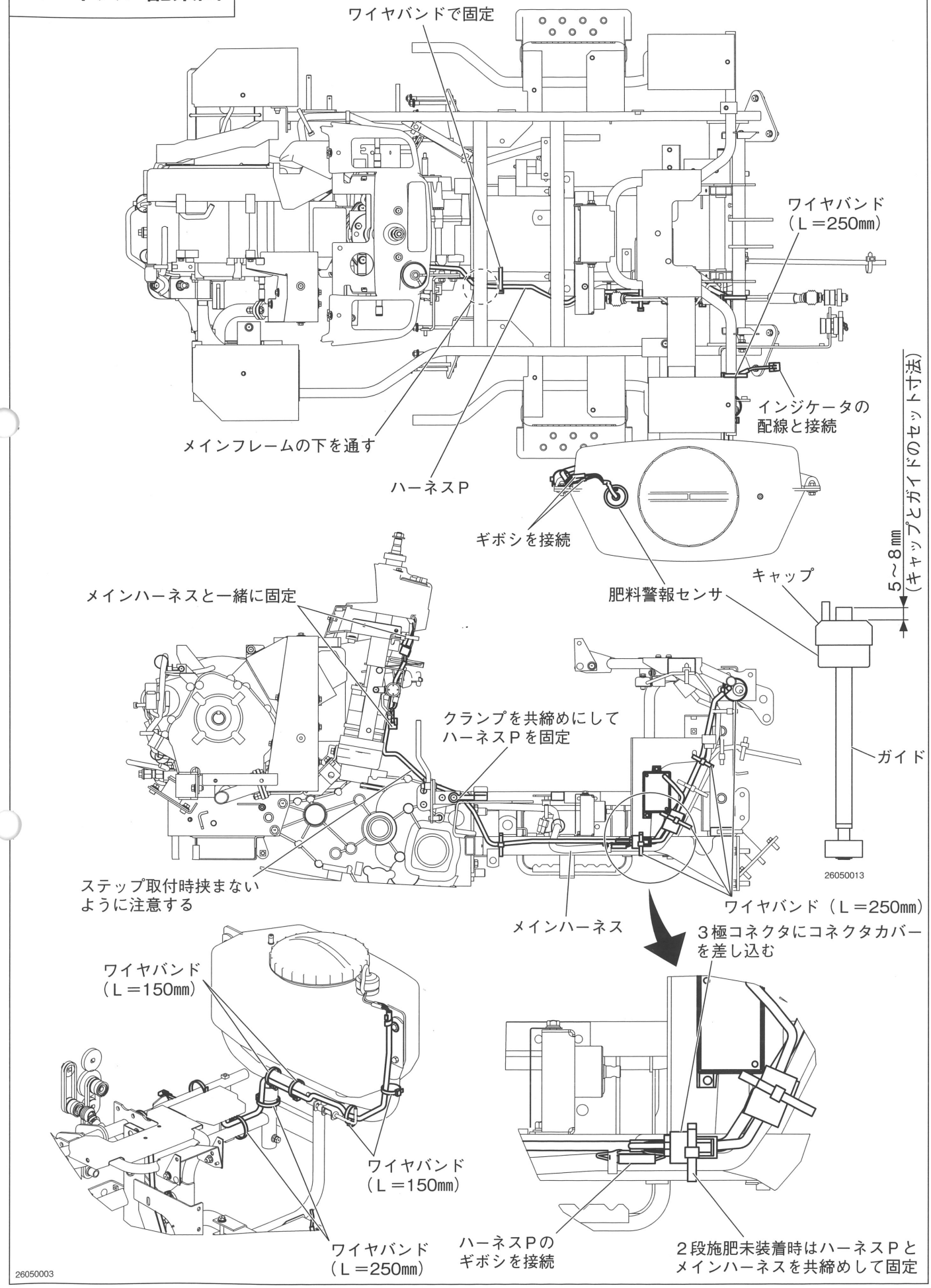
❺ペーストタンクに肥料警報センサを取付け，ハーネスPを接続します。

・ギボシB（黒）線とB（黒）線，Y（黄）線とY（黄）線を各々接続します。

・キャップからのガイドの露出は５～８㎜にセットします。

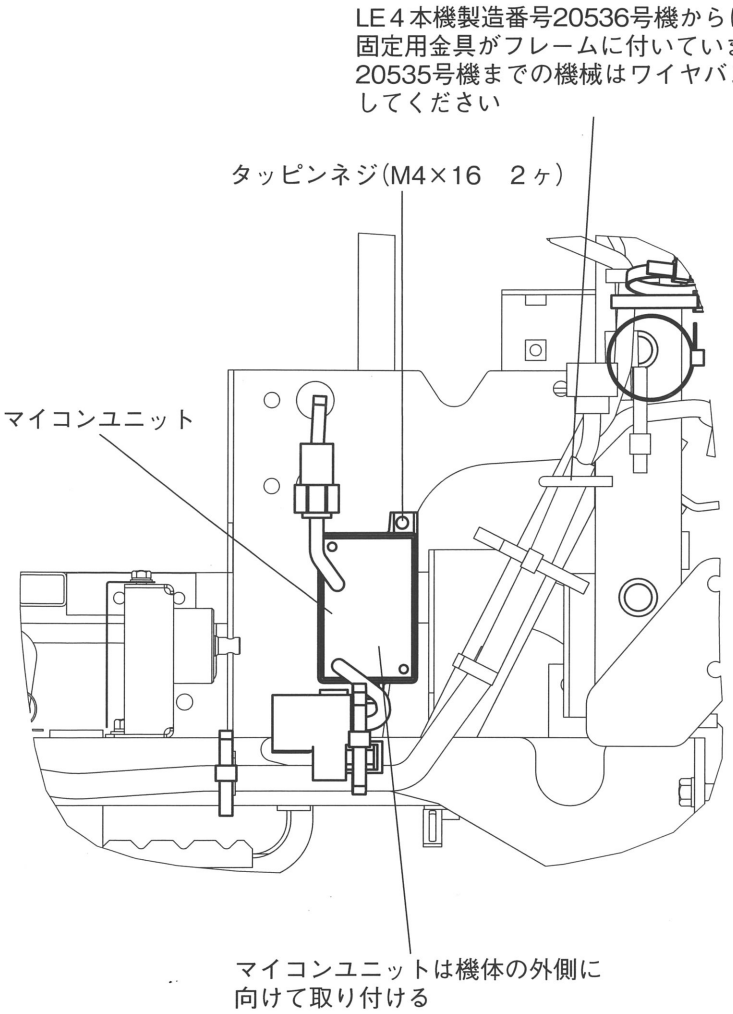


ハーネスP配索図

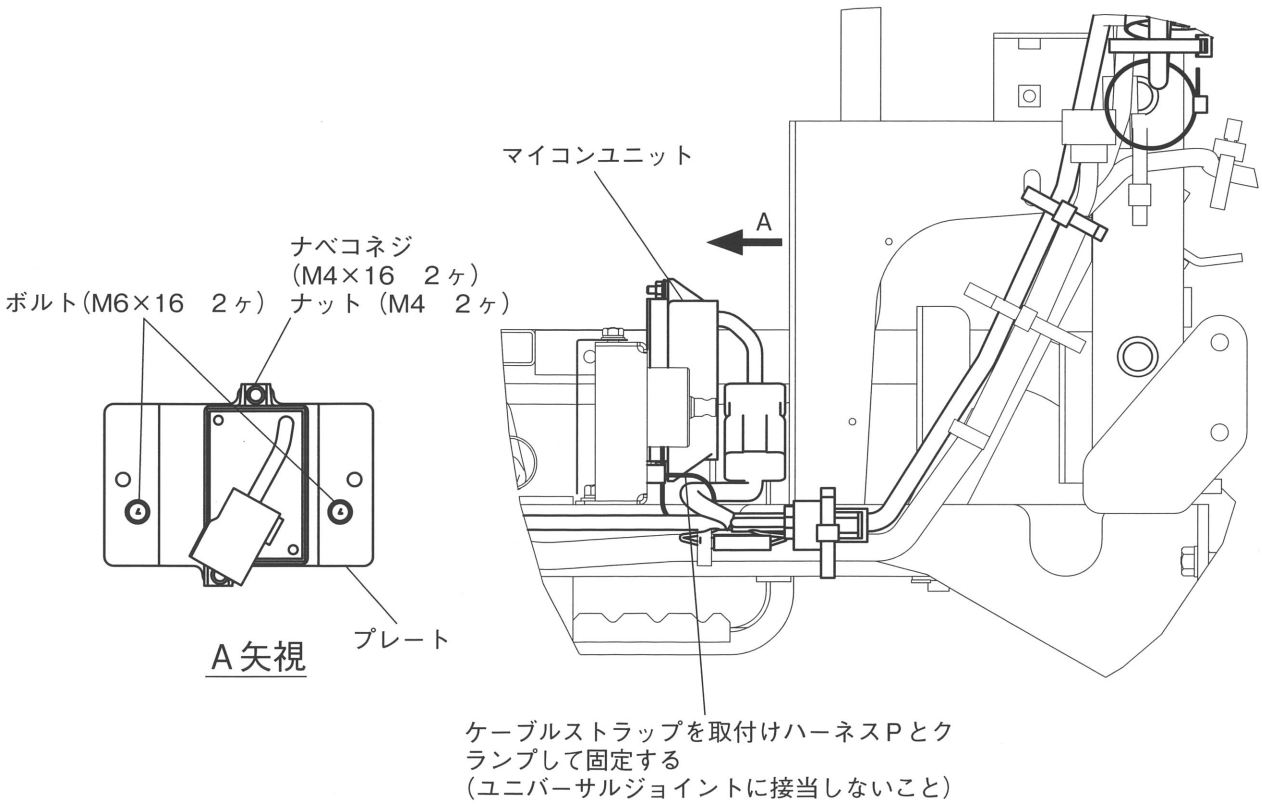

ワイヤバンドで固定
ワイヤバンド
（L＝250㎜）
インジケータの
配線と接続
メインフレームの下を通す
ハーネスP
ギボシを接続
肥料警報センサ
キャップ
5～8㎜
（キャップとガイドのセット寸法）
メインハーネスと一緒に固定
クランプを共締めにして
ハーネスPを固定
ガイド
26050013
ステップ取付時挟まない
ように注意する
ワイヤバンド（L＝250㎜）
メインハーネス
3極コネクタにコネクタカバー
を差し込む
ワイヤバンド
（L＝150㎜）
ワイヤバンド
（L＝150㎜）
ワイヤバンド
（L＝250㎜）
ハーネスPの
ギボシを接続
2段施肥未装着時はハーネスPと
メインハーネスを共締めして固定
26050003

ハーネスP配索図

LE型



LV型



2605R005
26050009

10. 外装の取付け

2. 本機の準備と逆の手順で取付けます。

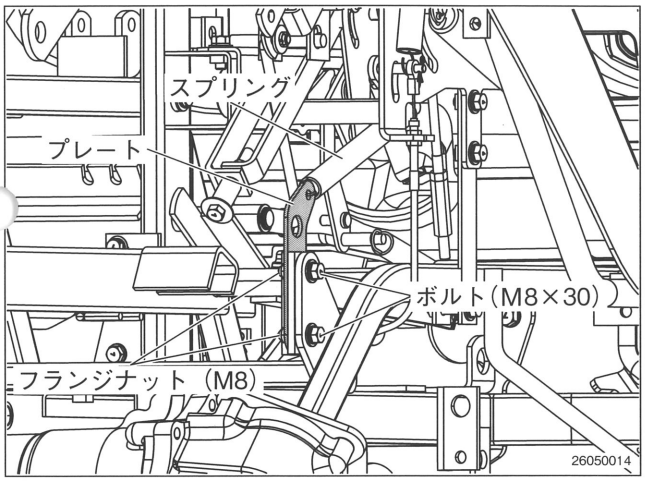
❶フロントステップを取付けます。

❷ボンネットを取付けます。

❸パネルリヤカバーを取付けます。

❹シートを取付けます。

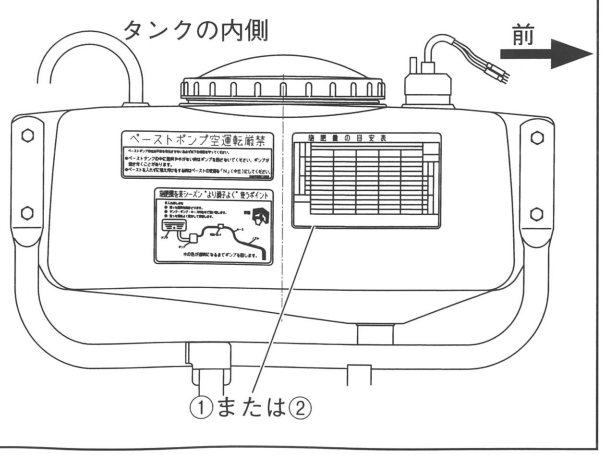
❺プレートをボルト（M８×30　２ヶ）とナット（M８　２ヶ）で固定して油圧・植付レバー部のスプリングを取付けます。（LV４のみ）



11. マークの貼付け

・株間の仕様により，タンクに貼ってある施肥量目安表を貼り替えます。

本機株間仕様		側条タンク
LE：密植 LV：標準 （B株間含む）	①	貼ってあるマークをそのまま使用。
LE：標準 LV：疎植	②	貼ってあるマークの上に重ねて，26053818000を貼る。



12. 組立ての確認

組立て後，つぎの点をチェックします。

❶各取付部のボルト・ナット類が確実に締付けてあるか確認します。

❷各ホース・パイプが確実に取付けてあるか確認します。

❸各配線が確実に取付けてあるか確認します。

❹各ホース・パイプ・配線が作動部に接触していないことを確認します。

❺植付部を上下動させ，パイプや配線の引張りのないことを確認します。

❻インジケータの条止めランプの作動をランプ点灯にて確認します。

❼肥料警報センサの作動をランプ点灯・ブザー音にて確認します。

13. ノズルゲージの使い方

※ペースト施肥機取扱説明書（**手入れのしかた**－点検－ノズル深さの点検）を参照してください。